

(独) 防災科学技術研究所と協力し、防災に関するインターネットサイト「小林市ポータル」を実験的に運用しています。市内の自主防災組織が作成した防災マップなどを閲覧できます。市民協働による防災の取り組みを覗いてみませんか。(問：小林市市民活動支援センターTel 27-3177)



小林市元気なまちづくり支援補助金

平成27年度の「元気なまちづくり支援補助金」に8団体
「NPOパートナーシップ創造事業補助金」に2団体を採択

市では、まちづくりや、市と協働で市民のニーズにあった活動を行う団体やNPOを支援する「元気なまちづくり支援補助金」と「NPOパートナーシップ創造事業補助金」を設けています。今年度はそれぞれ

8団体と2団体から申請があり、公開選考会を行いました。選考委員会による審査の結果、以下の団体の事業が採択されました。

問 市民協働課 Tel 23-1148

◆元気なまちづくり支援補助金（始業期めばえ支援の部） (単位：円)

No	団体名	事業名	総事業費	うち補助金
1	NPO法人サンライズ	めざせ パラリンピック育成事業	141,000	100,000
	事業概要	東京パラリンピック出場を目指し、ボッチャ、フライングディスク選手の育成を進める。		
2	うたごえ・フラワーズ	うたごえ・フラワーズ	206,000	90,000
	事業概要	みんなで合唱する楽しさを実感することにより、心身の健康増進と生きがいづくりに寄与する。		
3	陽は西からプロジェクト	こばやし地参知承プロジェクト	300,000	57,000
	事業概要	地域で活躍する人材育成のための研修、講演会の実施。また、各種団体の講演会の支援を行う。		

◆元気なまちづくり支援補助金（成長期はぐくみ支援の部） (単位：円)

No	団体名	事業名	総事業費	うち補助金
1	みずがめフォーラム	自然環境改善保護活動	240,000	161,000
	事業概要	小林の自然環境保護活動や動植物育成状況・調査分析のできるスタッフの育成を行う。		
2	北きりしま移住支援センター	移住支援で元気なまち発見	450,000	300,000
	事業概要	移住を考えている人の支援を行う。一時滞在の支援や、交流によってお互いに理解を深める。		
3	市民団体カタロウ会	「霧島山麓そば処こばやし」	400,000	217,000
	事業概要	手打ちそばの講習会や食の振る舞いなどとおし、地域農産物をテーマとしたまちおこしを行う。		
4	有機農法によるホンモノ米づくりプロジェクトチーム	有機農法によるホンモノ米づくりプロジェクトチーム	218,000	100,000
	事業概要	有機農法による米づくりを研究し、地域の安心安全な食生活環境の改善に取り組む。		

◆元気なまちづくり支援補助金（自立期はばたき支援の部） (単位：円)

No	団体名	事業名	総事業費	うち補助金
1	シネマ倶楽部スバル座	シネマ倶楽部スバル座（映画上映サークル）	833,000	475,000
	事業概要	映画館のない小林市で、映画の上映会を開催する。毎回違うテーマの作品を上映。		

◆NPOパートナーシップ創造事業補助金 (単位：円)

No	団体名	事業名	補助金額
1	NPO 法人みらい	小林市放課後児童クラブ指導員研修会	290,000
	事業概要	市内放課後児童クラブの指導員の資質向上と、関係者の児童保育への理解を目的に研修会を行う。	
2	小林元気クラブ	小林元気クラブ「健康教室」開催事業	210,000
	事業概要	高齢者の健康維持や活気ある地域づくりのため、公民館で生涯スポーツや世代間交流を行う。	

協働により「九州一 安心安全なまち 小林市」を目指して

こばやし協働 Info & News

インフォ アンド ニュース



防災連携
避難者の情報などを共有
市と郵便局が災害時協力協定



市長と各郵便局長。協定は情報共有のほか、緊急車両の相互提供などの内容も盛り込まれています

市は、市内各郵便局と災害発生時に避難者情報などを共有する協定を結びました。情報開示の同意を得られた避難者について情報を共有することで、円滑な郵便物の配達や、災害時の適切な支援などにつなげていくことができます。協定の調印式は6月1日、市役所であり、市長や各郵便局長が出席。局長を代表し高橋幹雄小林郵便局長が「地元の郵便局が一丸となって、市民の皆さんの安心な暮らしに協力したい」とあいさつしました。



防災訓練
災害時に備えて
料理教室で非常食づくり体験

西町三区高齢者クラブは、5月31日に夷守台オートキャンプ場で災害時に備えた非常食の料理研究教室を行いました。同クラブの会員ら54人が参加し、災害時に少量の水でご飯が炊ける「ハイゼックス炊飯袋」を使用した米の炊き出しを体験。おでん作りも行い、調理後は、食事会で交流を深めました。同クラブの西水流清会長は「災害時にみんなで助けあえるように、これからも訓練をしていかなければいけない」と話していました。



ハイゼックス炊飯袋で調理する参加者ら。この袋は、日本赤十字社から同クラブに提供されました

登録者数1万人目前！カウントダウン 6月18日現在：9643人



防災や防犯に役立つ情報届けます。「小林市防災・防犯メール」

災害や身近な防犯情報をお届けします。携帯電話やスマートフォンのカメラ機能で、QRコードを読み取り、本文に「ぼうさい」と入力し、送信すると登録できます。登録完了メールが届かない人は、防災メールなどを受信できない設定になっている場合が考えられます。「city.kobayashi.lg.jp」からのメールを受信できるよう携帯電話から設定するか、最寄りの携帯電話の販売店にて受信設定を行ってください。(問：危機管理課 Tel 23-1175)



QRコード